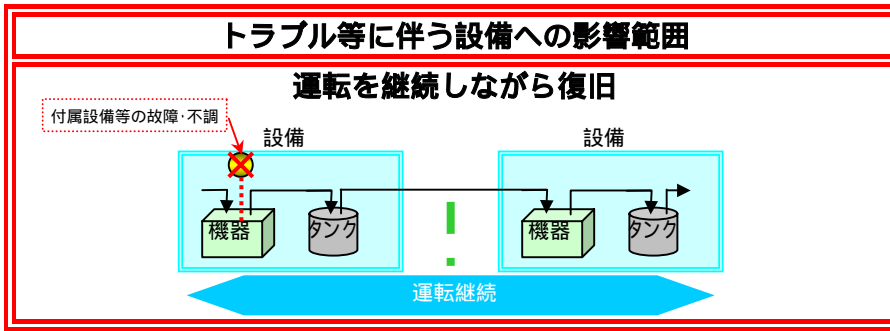
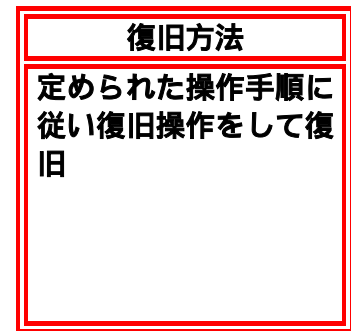
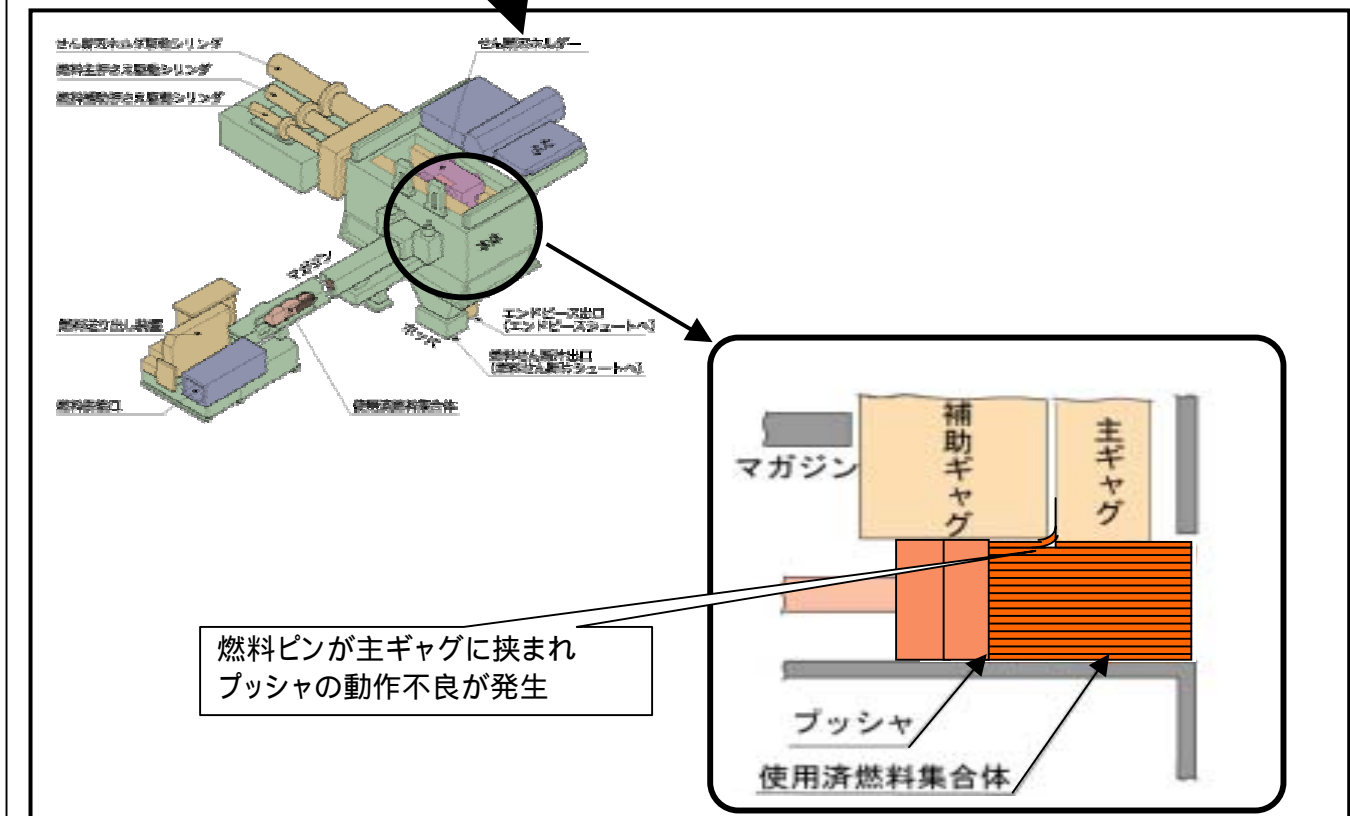
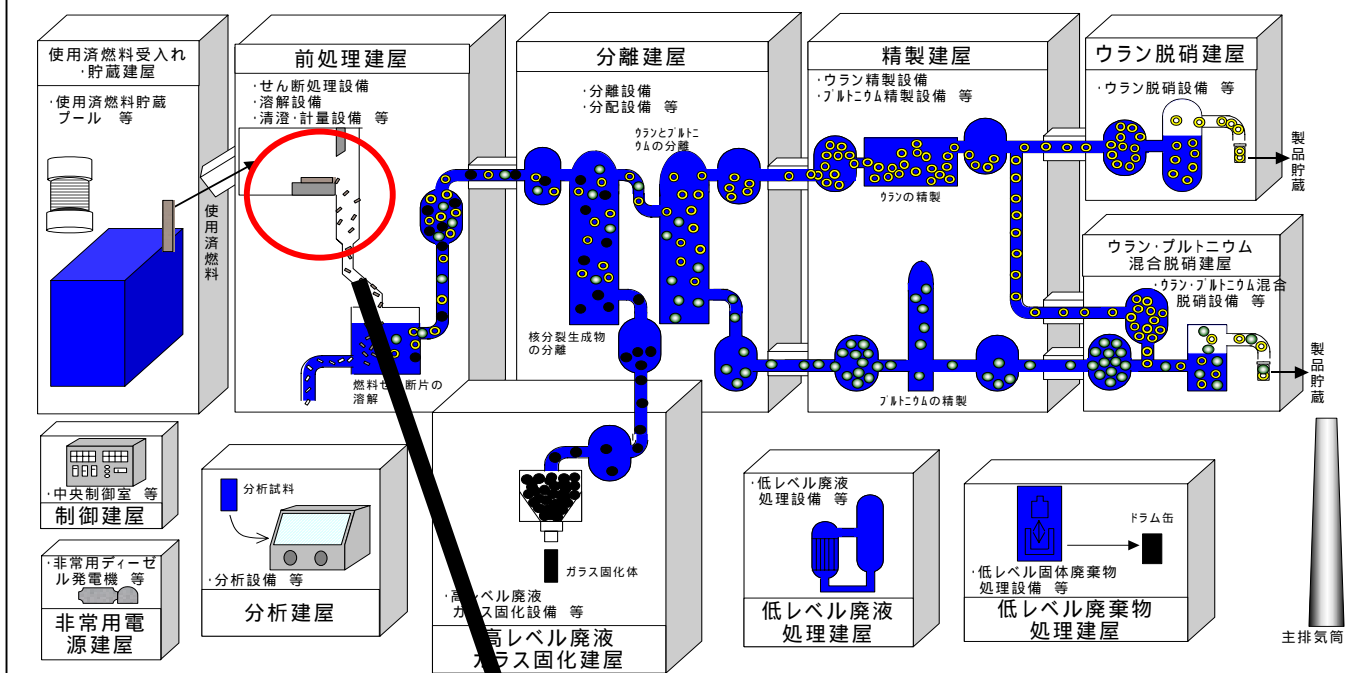


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.3-12)

<p>件名</p>	<p>せん断機における燃料集合体プッシャの動作不良</p>												
<p>事象の概要</p> <p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 設備の概要</p> <p>(3) 発生の状況</p> <p>(4) 概要</p> <p>(5) 原因</p>	<p>前処理建屋: せん断機</p> <p>使用済燃料を硝酸に溶解するため、燃料集合体を切断し、数cm程度の小片にする装置。せん断刃により、燃料集合体を押し切る。</p> <p>せん断機の運転中</p> <p>燃料集合体の燃料最終部分で燃料ピンが主ギャグに干渉することによるプッシャの動作不良。</p> <p>運転を継続するなかで偶発的に発生する切断片の引っかかり</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1) 工場外への影響</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p>(4) 他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋せん断処理・溶解廃ガス処理設備及び前処理建屋換気設備が稼働しているせん断機内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質等の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 プッシャのブロッキングによりせん断機の自動運転が停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 復旧作業は、セル外からの遠隔操作であり、作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 ブロッキング解除のため一時的にせん断を停止するが短時間であるため、他工程への影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>(1) 定められた保守作業手順に従って交換を行う。</p> <p>(2) 定められた操作手順に従い運転を再開する。</p>												
<p>公表区分*1</p>	<p>毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)</p>												
<p>情報区分*1</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <td>A情報</td> <td>B情報</td> <td>C情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td>不適合等</td> </tr> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

事象概要



*1 'A 情報':安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B 情報':事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C 情報':A、B 情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象